

1 情報機器を使うときのルール

ねらい

- 情報機器を使うときのルールを考えよう。
- 相手の気持ちを考えて情報を伝えよう。

情報とは、出来事や知識を文字、写真などで表した「知らせ」です。私たちは、情報を伝え合うために、スマートフォンやタブレット端末などのような情報機器を使います。あなたの家や学校には、情報機器を使うときのルールはありますか。ルールとして決まっていなくても、「21時までにスマートフォンをやめる」など自分で心がけていることがある人もいます。情報を扱ったり情報機器を使ったりするときのルールやマナーのことを情報モラルと言います。

LINE や Instagram などの SNS を使って、インターネット上で友達と交流したいと思う人もいます。また、夜遅くまでスマートフォンを使っていたいと思う人もいます。なぜ私たちはルールを守る必要があるのでしょうか。また、情報機器を使うときにどのようなルールがあればよいかを考えていきましょう。



※ルールの例

- かのとさんとたくむさんのスマートフォンの使い方について考えていきましょう。

かのとさん



スマートフォンで動画を見るのがやめられず、夜はあまり眠ることができません。そのため、朝早く起きることができず学校に遅刻することがあります。一日10時間動画を見る日もあります。

スマートフォンを使いすぎると、どのような問題が起こるでしょうか。

かのとさんにアドバイスをしましょう。

たくむさん



学校での友達の失敗を SNS に投稿しています。友達に投稿していいかは聞いていません。SNS で知り合った人からは「おもしろいね」と言ってもらえるのがうれしいそうです。

あなたが自分の失敗を勝手に SNS に投稿されたらどう思いますか。

あなたは SNS にどのようなことを投稿したいですか。

たくむさんにアドバイスをしましょう。